

4名の仲間を取り戻そう!

全学連救援ニュースNO.03
2015年10月13日発行

10・14地裁デモへ!

京大が10月スト決起宣言!



10月11日の三里塚デモ

不当弾圧に怒りの声が続々!

9月28日と30日、警視庁公安部は、全学連の4人の仲間を「監禁致傷」なるデッチあげ容疑で逮捕しました。さらに「事件」の捜査と称して東北大や京都大、広島大のサークル会館や学生寮、アパートなどへの家宅捜索に次々と押し入り、マスコミを使って「過激派キャンペーン」をくり返しています。絶対に許せません!

この弾圧は、9月安保国会闘争のゼネストへの発展に恐怖した安倍政権が、国会前の実力闘争から大学反戦ストライキへと突き進む全学連をなんとしてもつぶすという階級意思に貫かれた弾圧です。とりわけ全学連が、国家権力の送り込んだスパイを打倒し、全国反戦ストライキ情勢を切り開いていることに対する大反動です。



9月16日の国会前車道占拠集会

全学連B君の獄中からのアピール

起訴・有罪にする力と、それを粉砕する力が激突していると思います。このせめぎあい、10・21国際反戦デー闘争と11・1労働者集会をめぐる激突であり、全学連の未来をかけた激突でもあると思います。何よりも『戦争を許すのか否か』をめぐる国家権力との激突です。だからこそ10・14地裁デモと勾留理由開示公判から10・21-11・1を大爆発していきましょう。

獄中の4人の闘いも、その一助となるように完全黙秘・非転向の闘いを貫徹します。団結して勝利していきましょう。

4名を即時奪還しよう!

★10/14東京地裁包囲デモ & 勾留理由開示公判へ!

11:45 日比谷公園霞門に集合

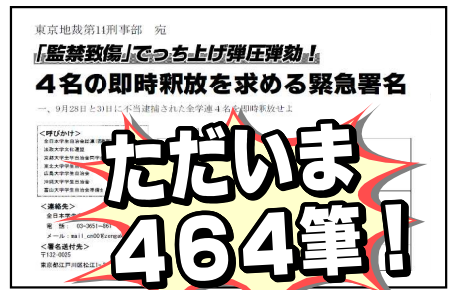
12:10 東京地裁包囲デモに出発

<デモコース> 霞門→地裁前→経産省前→文科省前
→郷土の森公園で解散

13:00 地裁前で情宣

14:00 勾留理由開示公判

★4名の即時
釈放へ、緊急署名を集
めています!



★救援カンパにご協力を

郵便振替 00190-0-766112

「全日本学生自治会総連合」

全学連

全日本学生自治会総連合(委員長・斎藤郁真)

03-3651-4861 mail_cn001@zengakuren.jp http://www.zengakuren.jp

しかし、こんな弾圧で闘いをつぶすことなど絶対にできません！

「4名の即時釈放を求める緊急署名」は1週間で464筆集まりました。東京地裁前では、通りがかった元福島大の女性が「これは許せない！」とビラまきに合流。飯田橋駅前でも、「スパイなんて許せない！ 職場で署名を集めるから用紙を10枚くれ！」という男性が現れるなど、弾圧への反撃は大学のみならず、全社会を揺るがす闘いへと転じています。むしろこの弾圧こそ、300万学生、労働者人民の怒りに火をつけ、戦争阻止、安倍打倒ゼネストへの最後の引き金を引いたのです。逮捕された4名は、誰よりもそのことを確信し、完全黙秘・非転向で闘い抜いています。

獄中で闘う4名の即時奪還へ！ 10・14東京地裁包囲デモと勾留理由開示公判への大結集を呼びかけます！

公安によるスパイ化を絶対に許さない

そもそも、4名を逮捕した「監禁致傷」など100%デッチあげです。「被害者」とされる元福島大生・樋口正太郎は、約3年にわたって全学連にスパイとして潜り込み、そこで得た情報を公安警察に提供し、その見返りに数十万～数百万円規模の金銭を受け取り、酒食・享楽に換えていた男です。スパイ行為が発覚し、逃亡して怪我を負ったことを逆恨みし、公安警察と一体となって今回のデッチあげに加担しているのです。

しかし、最も許せないのが第三者面をして学生を弾圧している公安警察です。何が「捜査」だ！ 公安警察こそ反戦運動、学生運動つぶしのため、スパイを送り込んだ張本人ではないか！ 最も卑劣な権力犯罪に手を染めた連中が、それが粉碎されるや、闘いの先頭に立つ4名をデッチあげ逮捕し監獄にぶち込む。こんなデタラメがどうして許せるか！ 一個の人格を破壊し権力の手先として使い捨てるスパイ化自体が安倍政権の支配の末期性を示しています。

京大、広大先頭に日々反撃が拡大

広島大学では、「ストライキで戦争止めよう！ 公安警察のスパイ化・不当弾圧許すな！ 4学生を取り戻そう！」を掲げる森田委員長候補が立候補し、学生自治会の執行部選挙を闘っています(10月9日～16日)。昨年大学に潜入し

た公安警察を学生が摘発・追放した京都大では、不当逮捕や家宅捜索への怒りが爆発し、10月反戦ストライキに向けたクラス討論や対当局抗議行動が、同学会一丸となって闘われています。法政大でも、弾圧への怒りが爆発し、法大生が連日署名に決起しています。安倍戦争政治への怒りをもつ誰もが、この弾圧の本質を瞬時に理解し、安保国会闘争に続く戦争を止める闘いとして、4名の奪還闘争に立ち上がっているのです。

朝鮮侵略戦争をストライキで止めよう 4名を奪還し、10・21-11・1へ

今こそ、戦争でしか生きられない安倍政権、帝国主義を打倒するゼネスト、革命に立ち上がろう！

フランスやロシアのシリア空爆参戦が示すように、大恐慌の本格的爆発は、危機に立つ帝国主義・大国間の争闘戦を急速に戦争へと転化しています。とりわけ、米韓の作戦計画「5015」策定と安倍政権の安保法採決は、朝鮮侵略戦争の危機を切迫させています。朝鮮侵略戦争は、北朝鮮の体制転覆と同時に、パククネ打倒ゼネストを闘う韓国・民主労総の闘いを鎮圧するものです。

しかし、それは同時に東アジアの革命情勢を成熟させています。安倍政権に対する歴史的な安保国会闘争の高揚と一体で、民主労総は9月23日、第3波ゼネストに決起し、54人の不当逮捕を出しながらも11・14全民衆総決起大会に向かって進撃しています。

韓国・民主労総の闘いと連帯し、三里塚闘争の勝利と動労千葉-動労総連合のストライキ、全学連の反戦ストライキで朝鮮侵略戦争を阻止しよう！ 4名の仲間を取り戻し、10・21国際反戦デー闘争-11・1労働者総決起集会へ！



ゼネスト大会の現場で座り込む民主労総組合員(9/23 ソウル)

【当面する行動方針】

○10.21国際反戦デー闘争

10月21日(水) 法政大学デモ 法政大学・市ヶ谷キャンパス／12時半集合、13時半デモ出発
渋谷大直宣 渋谷駅・ハチ公前広場／16時～
渋谷デモ 代々木公園・ケヤキ並木通り／18時半集合

○11.1全国労働者総決起集会

11月1日(日) 正午～ 日比谷野外音楽堂
よびかけ：全日建運輸連帯労働組合関西地区生コン支部／全国金属機械労働組合港合同／国鉄千葉動力車労働組合／国鉄分割・民営化に反対し、1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動

